

庁議の概要

開催日 平成26年9月2日（火）

◎項目

- 1 政策提言の概算要求への反映状況について【東京事務所】
- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

- 1 政策提言の概算要求への反映状況について【東京事務所】

東京事務所より、資料に基づき政策提言の概算要求への反映状況について説明が行われた。

<主な協議の概要>

（知事）

今後さらに詳細に概算要求の状況を把握するように努めていただければと思う。概算要求項目について、こちらから言った通りそのままにはなっても、事実上こういう形で使えるというものがたくさんあるはずなので、そうしたところを集約することも大事なことだと思うので、よろしく願います。

各部長におかれては、ぜひ時を見て東京に行って、いろいろ各省庁と話し合いもして良い人間関係も築きながら、しっかりとこちらの中山間の現状を打ち込んでいくということを繰り返してやってもらいたい。

概算要求を経てこれからが本番である。明日の新内閣の発足を見てまたいろんな作戦も考えていくことになると思うが、この秋の陣を頑張ろう。よろしく願います。

- 2 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○南海トラフ地震対策の推進について

（危機管理部）

南海トラフ地震対策の推進について、昨日の南海トラフ地震対策推進本部会議で取り上げたが、今後「命をつなぐ」対策というのを不断の見直しをしながら進めていきたい。またパス回しや、避難所関係の見直し等もしていかなければならないと思っているので、協力をよろしく願います。

（知事）

昨日の南海トラフ地震対策推進本部で話したことについて、発災直後の対策から応急

期の対策にかけて、パス回しもしっかり確認しながら、その前段として取り組もうとしていることが十分かどうか、しっかり我々として腹固めしていかないといけない。容易ならざる仕事だと思うので、どのように仕事を進めていくかについて早め早めに打ち合わせをしていくようにしよう。

○「築地につぼん漁港市場」について

(水産振興部)

「築地につぼん漁港市場」は、中身はこれからという状況なので、レイアウト等はこれから具体的に行っていく必要がある。

(知事)

築地としてのこだわりを持ってやられていると感じた。そのこだわりをしっかり合わせてやっていかないといけない。

(水産振興部)

いいパートナーになってくれるのではないかと考えている。来高もしていただいて、いろいろと話もしている。いい形でスタートできるようにサポートしていきたい。

○平成 26 年度全国学力・学習状況調査結果について

(教育委員会事務局)

本年度の学力・学習状況調査の結果について、平成 19 年当時から比べるとだんだんと小学校・中学校ともに向上はしてきている。小学校については全国レベルよりも全体的には上がってきた。ただ、中学校については上がってはきているけれども全国レベルよりはまだ低い。国語 B や算数 B といった、思考力や表現力といったことを試す問題については基礎的な学力よりも少し低いという状況である。当然ながら十分ではないと思っており、しっかりと現状に対応する対策は取っていききたいと考えている。

○第 3 回ものづくり総合技術展について

(産業振興センター)

現在、第 3 回ものづくり総合技術展の開催に向けて準備している。出展が少し増え 125 社・団体、128 コマとなっている。特に新規に参画いただく企業が 35 社となっている。

(知事)

これにはバイヤーの方々は招くのか。外商系の方が多いといいのだが。

最初は展示会的意味合いが大きかったが、次第にそういう商談の場にもなってくればなお良いので、そうした機能を大いに強化してやってほしい。

(産業振興センター)

これまで見本市で名刺交換した方々全てに案内する。これまでも機械商社に幾つか来ていただいているけれども、更に増えるように取り組む。